

青年会議所JCとは？

青年会議所(Junior Chamber)は、「明るい豊かな社会」のためにまちづくりを始めとする様々な活動を行っている20歳から40歳までの青年の団体です。

日本での始まり

1949年、共に向上し合い、社会貢献しようという理念のもと、青年有志により設立された東京青年商工会議所(後に青年会議所と改名)の理念は瞬間に日本各地に広がり、現在では697、新潟県に22の青年会議所があります。

どんな活動をしているの？

各地の青年会議所は「修練・奉仕・友情」の信条のもと、まちづくりを実践し、多くの社会的課題に対して積極的にとりくんでいます。また、世界的組織であり、100ヶ国以上の国で展開され、国境を越えた交流や環境保全など世界を舞台に様々な活動を展開しています。

入会のすゝめ

入会し、活動できるのは20歳から40歳まで。社会人としてまだ若い今が、最大のチャンスです。30代の人生は20代に、40代の人生は30代に何をしたかで決まるといわれています。我々青年経済人は、これから長きにわたり経済界に身を置き人生を歩むことになります。その一部を私たちとともに活動してみませんか？能動的に活動することができ、その中には自然と成される自己研鑽と貴重な出会いの機会が必ずあります。

仕事で多忙なあなたにこそ

JC会員のほとんどが多忙な青年経済人です。JCで効率的な時間管理の手法を身につけ、さらに実りの多い時間を生み出すことを目指します。まずは月1回の例会、委員会の参加へのスケジュール調整から始めてみましょう。

自分への大きな可能性にむけて

JCの入会金や年会費は、決して小さな出費とはいえません。しかし、参加すればするほど大きな収穫をあなたにもたらすがJCです。多くのJC会員は時間と費用は自己投資と考えて活動しています。書籍等での勉強も大切ですが、実際に体験、経験する場が必要です。まずはぜひ燕三条JCの例会、事業を体験してみてください。燕三条青年会議所では月1回の例会を始め、様々な事業を行っています。気軽に参加してみてください。

あなたとの新しい出会いをメンバー一同、心から楽しみにしております。

LOM 一般社団法人 燕三条青年会議所とは

燕市・三条市を核とした県央中核都市のまちづくりを目指して誕生

一般社団法人燕三条青年会議所は、燕青年会議所(1965年設立)と社団法人三条青年会議所(1966年設立)が、燕三条市の設立をめざして1997年に統合して誕生しました。私達は県央地域に明るい豊かな社会を築くために、まちづくり事業やひとづくり事業を通じて社会に奉仕・貢献する活動を行っています。県央地域を明るい豊かな社会にするために、様々な委員会を設置し、各委員会では、県央地域における現状の問題点を抽出し、県央地域の未来の可能性や今後のあり方を様々な方面から検討しています。そして、行政・市民・他団体に働きかけることによって活動を展開しています。また、一般社団法人燕三条青年会議所のメンバー達は、これらの活動を通じてリーダーシップのあり方や組織づくり等、様々な仕組みづくり等を学ぶことで修練を積みみます。この学びや修練を共にしたメンバーの間には友情が芽生え、新たな交流の輪を築くことができます。現在は125名(H27.1.1現在)の構成メンバーで活動を行っています。



国際青年会議所



(公社) 日本青年会議所

北信越地区協議会

新潟ブロック協議会

(一社) 燕三条青年会議所

【青年会議所(JC)の三信条】

青年会議所は「明るい豊かな社会」の実現を理想として、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもとで、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。

修練
TRAINING

奉仕
SERVICE

友情
FRIENDSHIP

Activity 燕三条青年会議所の活動紹介

まちづくり事業

■燕三条のまちのために

燕三条JCでは、理想のまちづくりの実現に向け、地域の多くの皆様の声を伺い、その声をもとに様々な活動をしてきました。そしてこれからもこの燕三条地域のまちづくりを地域の皆様とともに考え、行動していきます。



中学生模擬選挙

事業・活動例

- 首長選挙における公開討論会の運営
- 飛燕夏まつり、三条祭りなどの地域のお祭りへの参加
- 公開講演会などの地域の方々との事業



三条祭り 大名行列



飛燕夏まつり

ひとづくり事業

■将来を担う子ども達や学生のために

燕三条JCでは、青少年育成事業にも力をいれています。子ども達に普段なかなかできない体験を経験してもらうことで、生きる力や知恵が身につけばよいと思っています。これからも学校・家庭・地域のかけはしとなるべく活動していきます。



青少年育成事業

事業・活動例

- 「ふるさとロボコンチャレンジカップ」への参画(2011年度から地域のNPO主催)
- 2010年度寺子屋つばさ事業「ぼくらの「トム・ソーヤの冒険」～手作りいかだで川下り」開催
- 2008年度より「寺子屋つばさ100km徒歩の旅」の開催

JCに入会すると

- 一生涯つきあえる仲間に出会えます。
- 企業のリーダーとしての研鑽を積むことができます。
- 人前で話すことや会議の運営能力が身につきます。
- 時間を上手に使う事を学べます。
- 大きな事業を経験、運営できます。

JC 青年会議所(JC)の運動基盤

例会、事業が行われるまで



委員会

各委員会では真剣な協議の中にも笑顔があり、回を重ねる毎に友情が深まります。少しずつ意見がまとまり、事業(案)が形になっていきます。



協議
審議

理事会

理事会では事業目的や事業内容、予算などが適正かどうかなどが協議、審議されます。



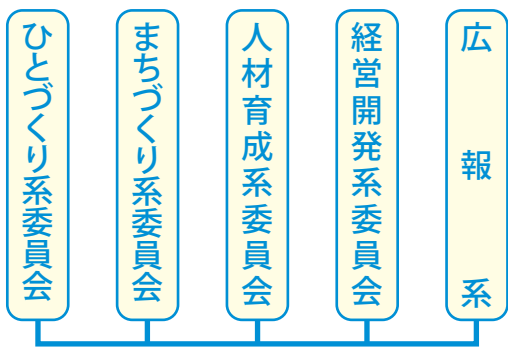
実施

例会(対外・対内事業)

事業目的をメンバーが納得するまで話し合い、構築した事業、当日は緊張もしますが、やりきった後の達成感は感動的です!!!

青年会議所は単年度制であり、1年ごとに所属する委員会が変わります。また、理事長などの役職も1年間の任期であり、様々な役職を経験することが出来ます。委員会は左の図のように各テーマによって分かれ、それぞれが担当する事業や例会を行うために委員会で協議を重ね、例会やセミナーを行います。

[毎年テーマ、委員会名称は変わります]



例会・事業



入会案内

青年経済人として、一緒に明るい豊かな社会の実現に向けて運動してみませんか？

入会資格

三条市、燕市を中心とした県央地域に居住または勤務している20歳から40歳までの方。
人種・国籍・性別・職業・宗教・思想・学歴は問いません。

会費について

年額12万円です。
入会初年度に関しては、入会月から12月までの月数に1万円を掛けた金額となります。
※入会金として別途1万円が必要となります。

入会までの流れ

申し込みは随時受け付けております。まず、入会申込書を事務局に提出していただきます。その際、メンバーからの推薦が必要となります。後日、入会意思等について面接審査を行い、理事会での審議となります。入会時期は承認を受けた理事会の翌月からとなります。